

日本伝熱学会九州支部に登録されている会員の皆様

令和8年2月16日【開催案内】
公益社団法人 日本伝熱学会 九州支部
支部長 瀬名波 出

日本伝熱学会九州支部 第64期 「若手発表会・特別講演・総会」開催案内

日本伝熱学会九州支部 第64期「若手発表会・特別講演・総会」を下記のように企画しました。

- 若手発表会では、学生あるいは35歳以下教員・研究員の発表を募り、フレッシュな情報交換の機会にし、優秀な発表にはグットプレゼン・リサーチ賞と題して表彰させて頂きたいと考えております。受賞候補者は、原則として学会員（学生員および正員）です。なお、非会員に対しては、講演発表までに入会手続きを終えることを勧奨します。
- 参加費は無料です。会員の有無は問いません（総会は正員限定）。オンラインで開催いたします。本会への発表や参加には、事前申し込み（締切：2月26日）が必要です。下記要領にてMicrosoft Formsでお申し込みください。皆様からのご参加を心よりお待ちしております。なお、総会での議決成立のためご欠席予定の正員の皆様におかれましては、大変お手数ですが、併せて委任状のご提出もよろしくお願い申し上げます。委任状は、下記URLの【委任状提出フォーム】(Microsoft Forms)からご提出頂けます。

記

日本伝熱学会九州支部 第64期「若手発表会・特別講演・総会」

主催：日本伝熱学会九州支部

日時：令和8年（2026年）3月11日、水曜日、13時～17時10分（予定）

形式：オンライン Zoom

<https://us02web.zoom.us/j/84126955394?pwd=V0cAZCpOaQMePaitiwZv8X7e2D1MUn.1>

- 13時～15時 若手発表会
- 15時10分～16時 特別講演 大阪大学 山口 康隆 教授
- 16時10分～17時10分 総会

発表、参加、出欠の申し込み（Microsoft Forms、締切2月26日）：

- 【総会講演会参加申込フォーム】 <https://forms.office.com/r/fBUEN0KJy0>
- 若手発表に申し込みの場合は、発表題目と、発表者名、指導教員名の記入が必要です。
例）題目：「○○○によるx x xの伝熱促進 –★★による最適化–」
発表者名：山田太郎（発表者、口大、修士2）、山田花子（口大）、桑田啓介（△大）
- 正員でご欠席予定の方は委任状の提出をお願いいたします。
- 【委任状提出フォーム】 <https://forms.office.com/r/7S9aKmkQTN>

なお、いただいた個人情報、セミナーのアクセスURLの送付および参加者数把握の目的のみ利用し、それ以外には利用いたしません。

お問合せ先

佐賀大学、仮屋 圭史、kariya@cc.saga-u.ac.jp

九州大学、手嶋 秀彰、hteshima05@aero.kyushu-u.ac.jp

日本伝熱学会九州支部 第64期 「若手発表会・特別講演・総会」プログラム
(2026年3月11日, オンライン開催)

すべてのスケジュールを, Zoom を用いたオンライン形式で実施します

<https://us02web.zoom.us/j/84126955394?pwd=V0cAZCpOaQMePaitiwZv8X7e2D1MUn.1>

ミーティング ID: 841 2695 5394

パスコード: 228135

若手発表会 13:05~15:00, 一件あたり 15 分 (10 分発表, 5 分質疑)

- 01 Solar radiation reshapes deposition patterns from drying plasmonic colloidal droplets, Wang Weifeng (九州大), Karapetsas George (Aristotle University of Thessaloniki), Kita Yutaku (King's College London), Wang Zhenying (九州大)
- 02 短波赤外分光を用いた含水試料中の水分活性の二次元分布測定, 川合晃生 (九州大), 白樫了 (東京大)
- 03 固液界面のすべりに帯電が与える影響の実験的研究, 安尾陽汰 (九州大), 高橋厚史, 手嶋秀彰
- 04 粗いカーボン表面に形成された安定なナノスケール波状液膜, 松井騰輝 (九州大), 斉藤良太, 李秦宜, 高橋厚史
- 05 逆問題解析を用いた連続液滴列による高温面冷却特性の定量評価, 史正琦 (九州大), 喜多由拓 (キングス・カレッジ・ロンドン), 高田保之 (九州大), 河野正道

特別講演会 15:10~16:00

山口 康隆氏 (大阪大学)

「分子動力学解析は機械工学の役に立つのか? -熱流体の教育と研究を題材として-」

総会 16:10~17:10